

六甲山フィールド・アスレチック

関西最大級の広さ、冒険に挑戦

豊かな自然を生かした「六甲山フィールド・アスレチック」は、全長約1キロのコースの40地点に木製遊具が点在する。関西最大級の広さを誇り、1周するには約1時間半かかる。

ロープにつられたボールに飛び乗って、ターザンのように飛ぶ「冒険王」△ネットにぶら下がりながら丸太の上を進む「うなだれぶらさがり」△丸太の船の上をロープを伝って渡る「小船わたり」など多彩なアスレチックに挑戦できる。

体力に合わせて回るのもオススメ! 全地点を制覇するチャンピオンコースは小学生以上向け。半分の20地点を巡るチャレンジコー



六甲山フィールド・アスレチックで遊ぶ子どもたち

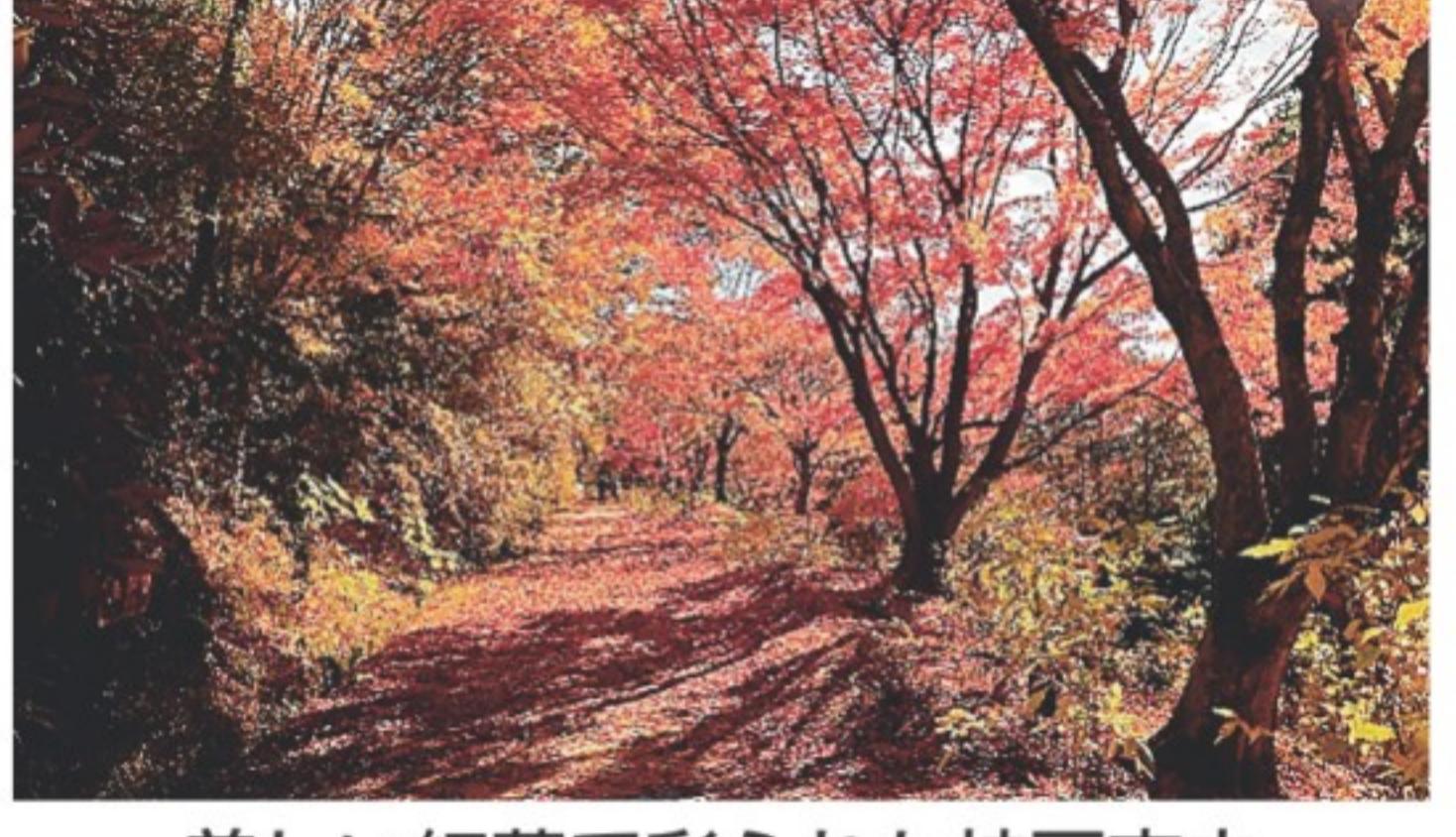
スは幼稚園から小学生向けの設定。全地点に沿道を設けており、難しければバスができる。クリアした地点を書くスコアカードもあり、満点目指して挑戦しよう!

今年は11月23日まで営業。☎078-891-0366

神戸市立森林植物園

一足早く紅葉を楽しもう

神戸市立森林植物園は、市街地から至近の六甲山地の一角に、自然を最大限に活用し、単なる見本園ではなく、生きた植物本来の姿を樹林として見ることができる、総面積142.6ヘクタールの広大な植物園で、1940年に起工され、今年で



美しい紅葉で彩られた神戸市立森林植物園

80周年を迎える。

園内にはハナノキ、イロハモミジ、ハゼノキ、メタセコイアなど紅葉する樹木が38種約3千本ある。神戸市街よりも一足早く秋が訪れるため、10月下旬から12月上旬にかけて、色とりどりの紅葉が日々移り変わっていく。11月3~30日は、一部区域で紅葉をライトアップする。

10月のイベントとしては、神戸観光ウィーク中の4日を入園無料(駐車料は有料)に。24、25日は「もりのおと」と題し、ジャズなどのコンサートを長谷池広場で開く。

☎078-591-0253

六甲山牧場

動物とふれあう秋のイベント



馬とふれあうことができるホースショー

ヨー(11時半) 六甲山牧場といえば羊。どんな生き物? ウールはどうやってできているの? 飼育員が詳しく話す。

イベント期間中は、他にも楽しいプログラムが盛りだくさんだ。

☎078-891-0280

【10月11日】酪農教室(12時半)
知っているようで知らない「乳牛」について、飼育員が楽しく解説する。乳牛にまつわるクイズも。

【17、18日】カウボーイフェスティバル カウボーイの指示で行動する馬たち。ホースショー(18日12時15分から30分間)では解説を交えつつ技を披露する。たるに蹄鉄を投げ入れる蹄鉄投げ大会も。

【25日】ひつじ飼いのトークシ



カミカ茶寮の外観



境内ではラジオ体操に加えて、獨自のユニークな体操を行っている(4月)

六甲山に多くの点在する「茶屋」を取り上げるシリーズ5回目。数ある毎日登山のコースでも特に短い一王山にあり、今年2月にオープンした「カミカ茶寮」を紹介する。六甲山中腹、神戸大の下に位置する住宅街に、そこだけ取り残されたような小さな森がある。一王山のバス停がある高羽交差点(神戸市灘区)の陸橋東詰めからの標高差はわずか50mほどで、坂の町である神戸では決して急な部類に

六甲山の各地で行われている「毎日登山」の拠点になっている。最寄りのバス停がある高羽交差点(神戸市灘区)の陸橋東詰めからの標高差はわずか50mほどで、坂の町である神戸では決して急な部類に

一王山十善寺

「カミカ茶寮」

は入らない。境内までは舗装道でのダウンショーツでも散歩気分で歩ける。境内にあるのが「カミカ茶寮」。前年の茶屋のスタッフだった豊永博子さんが店を引き継ぎ、義理の娘の祐子さんと2人で切り盛りしている。名物は祐子さんが考案した「ミカ水ようかん」(200円)。白あんをベースに黒豆をあしらつた、ちょっと珍しい一品で、暑い時期の限定メニュー。涼しくなれば、白あん入りの焼きまんじゅう

根岸真理が案内
山の四季便り

ねぎし・まり
ライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点として、六甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山歩こう!」など。

ねぎし・まり
アワトニア系のフリーアナウンサー。さがしつかり感じられる「カミカ水ようかん」。さつぱりとした上品な味わいだ

◆10月のミントサロン「六甲有馬ロープウェー」格別! 新ゴンドラで迎える初めての紅葉~」 10月22日19~

20時、ミント神戸18階のミントテラス(JR「三ノ宮」駅)。六甲有馬ロープウェーの新しいゴンドラのコンセプトやPRツール作成の流れ、今後の展開などを紹介する。講師は神戸すまいちづくり公社の渡辺弘さん、寺澤正敏さん。無料。先着25人。住所、氏名、電話番号、年齢、性別、ファックス番号(ファックスで申し込むのみ)を明記し、メール(mintsalon@kobe-np.co.jp)かファックス(078-360-5514)で申し込む。六甲山大学事務局ミントサロン☎078-362-2983

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/

体操後におむすびと甘味を



「カミカまんじゅう」(180円)が登場する。いずれも客の意見も聞きながら何度も材料の配合を見直し、改良を重ねたという。データークアウトもできる。

早朝、マスク姿で近所の人々が続々と登ってくる。店前の床几にあるノートに記帳し、体操をする。参加者は年配の方が多いが、毎日坂道を歩いて身体を動かす習慣は心身ともによい影響を及ぼすのか、皆さんイキイキした表情だった。

店には、運動後にちょうどいい軽食もある。おむすび、みそ汁、漬物の和食セット、コーヒー・トーストの洋食セットが各500円。屋外の席で、緑を眺めながらとときだ。

午前6時半~午後2時ごろ(土日祝日は午後4時)、木曜定休。天候によって臨時休業や時間変更あり。

◆法道仙人祭 10月18日11時、摩耶山天王寺(摩耶ロープウェー「星の駅」徒歩約10分)。インドからの渡来僧から約646(大化2)年に摩耶山を開創した法道仙人=写真は像=をたたえる法会。無料。同寺☎078-861-2684

◆特別展「ムットーニーのオルゴールシアター」 12月27日まで、10~17時。約15分間に1日に7回以上(10月17、18、24、25、31日、11月1~23日は時間変更)、六甲オルゴールミュージアム(六甲ケーブル「六甲山上駅」から六甲山上バス「オルゴールミュージアム前」)。からくらり人形師、ムットーニー(本名:



する。3500円(入館料、直筆サイン入り限定オルゴールを含む)。各回先着30人。10月16日までに電話などで申し込む。六甲オルゴールミュージアム☎078-891-1284

◆原種シクラメンとダイヤモンドリリー展 10月3日~11月23日10~17時、六甲高山植物園(六甲ケーブル「六甲山上駅」から六甲山上バス「高山植物園」)。シクラメンの原種「シクラメン・ヘデリフォリウム」500株の群落とネリネ(ダイヤモンドリリー)=写真=を展示する。花苗の販売も。無料(別途入園料700円、4歳~小学生350円)。同園☎078-891-1247



木造・木質建築への取組み

竹中工務店は、技術革新を通じて日本の木材利用を促し、低炭素社会の実現と、地方創生につながるまちづくりを進めています。当社が開発・推進する、耐火集成材「燃エンツド®」、木質耐震補強技術「T-Forest®」、「CLT」利用技術などの先進的な木材利用技術を通じて、都市木造建築を推進し、森とまちをつなぐ持続社会を実現します。

木材利用促進のために政

府も様々な施策を講じてお

り、建築分野では、2000年

の建築基準法改正や

2010年の「公共建築物木

材利用促進法」施行など、木

造建築への気運が高まりつ

つあります。

こうした社会状況の中で、

当社は、「木のイノベーション」の創出

、「森林グランドサイクル®」

、「木造・木質建築」への取り

組みを推進しています。

これまで以上に建物に木を

使うことは、火災や地震に対

する安全性、木の耐久性など

多数の課題への挑戦ですが、

これまで社会に貢献する作

品(建築)づくりで培った「技

術開発力」「設計力」「施工力」

の連携により、木のイノベー

ションを創出していくきます。そ

して、社会課題への解決とともに、ぬくもりやすらぎといった木の良さを活かし、まちの未来を描いていく、というの

が一つ目の取組みです。

また、木のイノベーションに

より、森林資源が建設市場で

活用されることで、より活発な経済と資源の循環が期待

できます。林産県を中心にして、循環が起こることで、地方都市やまちに、よりサステナブルな都市構造への再編を促します。国産材を積極的に活用し、木の利用の場が拡大することことで木材需要が創起され、林業の復活と森林再生、そして森の産業創出・資源の循環につなげていきます。当社は森林と社会における資源と経済の循環を「森林グランドサイクル」と名付け、その構築に向けて、林業事業者・各自治体など多方面のステークホルダーとの連携を進めています。2019年11月には埼玉県比企郡小川町、2020年2月には長野県塩尻市と「連携協定」を締結し、森林グランドサイクルへの取り組みを推進することで、持続可能な社会づくりや地域課題の解決に寄与・貢献していくきます。

竹中工務店



六甲山フィールド・アスレチック

関西最大級の広さ、冒険に挑戦

豊かな自然を生かした「六甲山フィールド・アスレチック」は、全長約1キロのコースの40地点に木製遊具が点在する。関西最大級の広さを誇り、1周するには約1時間半かかる。

ロープにつられたボールに飛び乗って、ターザンのように飛ぶ「冒険王」△ネットにぶら下がりながら丸太の上を進む「うなだれぶらさがり」△丸太の船の上をロープを伝って渡る「小船わたり」など多彩なアスレチックに挑戦できる。

体力に合わせて回るのもオススメ! 全地点を制覇するチャンピオンコースは小学生以上向け。半分の20地点を巡るチャレンジコー

スは幼稚園から小学生向けの設定。全地点に沿道を設けており、難しければバスができる。クリアした地点を書くスコアカードもあり、満点目指して挑戦しよう!

今年は11月23日まで営業。☎078-891-0366

六甲山フィールド・アスレチックで遊ぶ子どもたち

スは幼稚園から小学生向けの設定。全地点に沿道を設けており、難しければバスができる。クリアした地点を書くスコアカードもあり、満点目指して挑戦しよう!

今年は11月23日まで営業。☎078-891-0366

六甲山フィールド・アスレチックで遊